

# 昭和時代・戦前【入門編】

①みるだけ昭和時代・戦前（1926～1945年）

## 1 世界恐慌への対応、欧米の情勢

- アメリカ：2 ニューディール政策
  - イギリス・フランス：3 ブロック経済
  - ドイツ・イタリア：4 ファシズムの台頭
- ※ドイツ：5 ヒトラーが独裁  
イタリア：6 ムッソリーニが独裁

## 日本：国際的孤立、軍部の台頭

- 満洲事変⇒日本は 7 国際連盟を脱退
- 8 五・一五事件：政党内閣の終わり
- 9 二・二六事件⇒軍部の政治介入が強化

## 戦時体制の強化と世界大戦

- 1937年、10 日中戦争の始まり
- 11 国家総動員法の制定
- 政党の解散⇒12 大政翼賛会に合流
- 1939年、13 第二次世界大戦の始まり
- 14 日独伊三国同盟の成立：軍事同盟
- 15 太平洋戦争：1941年、アメリカと開戦  
⇒降伏：16 ポツダム宣言を受け入れ

## ②よむだけ昭和時代・戦前

**世界恐慌への対応、欧米の情勢** 1929年、アメリカのニューヨークで株価が大暴落しました。不況は世界に広がって <sup>1</sup>**世界恐慌**となりました。

- ・不況への対策として、アメリカは大規模な公共工事をおこして失業者に職を与える <sup>2</sup>**ニューディール政策**を行いました。
- ・一方、イギリス・フランスは、本国と植民地との関係を密接にし、それ以外の国からの輸入品に対する関税を高くする <sup>3</sup>**ブロック経済**を実施しました。
- ・ドイツとイタリアでは、全体主義の <sup>4</sup>**ファシズム**が台頭し、ドイツではナチスを率いる <sup>5</sup>**ヒトラー**が、イタリアでは <sup>6</sup>**ムッソリーニ**が、それぞれ独裁政治を行いました。

**日本：国際的孤立、軍部の台頭** 1931年、満州にいた関東軍（日本の軍隊）が南満州鉄道の線路を爆破し、軍事行動を開始しました。これを満洲事変といいます。関東軍は満州の主要地域を占領し、満州国の建国を宣言しました。

- ・中国は関東軍の軍事行動を国際連盟に訴えました。国際連盟は満州国を認めず、日本に対して占領地域からの撤兵を求める勧告を採択しました。日本はこれに反発し、<sup>7</sup>**国際連盟**を脱退しました。
- ・1932年5月15日、海軍の青年将校らによって犬養毅首相が暗殺される事件が起こりました。この <sup>8</sup>**五・一五事件**により、政党内閣の時代が終わりを迎えました。
- ・1936年2月26日、陸軍の青年将校らが大臣などをおそい、東京の主要施設を占拠しました。この <sup>9</sup>**二・二六事件**は数日でしずめられましたが、これ以降、軍部の政治介入が強化されていきました。

**戦時体制の強化と世界大戦** 1937年、北京郊外で日中両国の軍隊が衝突しました。こうして <sup>10</sup>**日中戦争**が始まりました。日中戦争は長期化し、1945年まで続きます。

- ・日本国内では、戦時体制が強化されていきました。1938年、<sup>11</sup>**国家総動員法**が制定され、政府は議会の承認がなくても労働力や物資の動員が可能となりました。
- ・1940年には、各政党が解散して <sup>12</sup>**大政翼賛会**に合流しました。
- ・1939年、ドイツがポーランドに侵攻したことを受けて、イギリス・フランスがドイツに宣戦布告しました。こうして、1945年まで続く <sup>13</sup>**第二次世界大戦**が始まりました。
- ・1940年、日本はドイツ・イタリアと軍事同盟の <sup>14</sup>**日独伊三国同盟**を結びました。
- ・1941年、日本はハワイの真珠湾を攻撃し、アメリカとの間で <sup>15</sup>**太平洋戦争**が始まりました。日本は1945年に <sup>16</sup>**ポツダム宣言**を受け入れて降伏しました。

# 昭和時代・戦前【入門編・演習】

## ①みるだけ昭和時代・戦前（1926～1945年）

### 1 への対応、欧米の情勢

- アメリカ：2
  - イギリス・フランス：3
  - ドイツ・イタリア：4 の台頭
- ※ドイツ：5 が独裁  
イタリア：6 が独裁

### 日本：国際的孤立、軍部の台頭

- 満洲事変⇒日本は 7 を脱退
- 8：政党内閣の終わり
- 9 ⇒軍部の政治介入が強化

### 戦時体制の強化と世界大戦

- 1937年、10 の始まり
- 11 の制定
- 政党の解散⇒ 12 に合流
- 1939年、13 の始まり
- 14 の成立：軍事同盟
- 15：1941年、アメリカと開戦  
⇒降伏：16 を受け入れ

## ②よむだけ昭和時代・戦前

**世界恐慌への対応、欧米の情勢** 1929年、アメリカのニューヨークで株価が大暴落しました。不況は世界に広がって <sup>1</sup> \_\_\_\_\_ となりました。

- ・不況への対策として、アメリカは大規模な公共工事をおこして失業者に職を与える <sup>2</sup> \_\_\_\_\_ を行いました。
- ・一方、イギリス・フランスは、本国と植民地との関係を密接にし、それ以外の国からの輸入品に対する関税を高くする <sup>3</sup> \_\_\_\_\_ を実施しました。
- ・ドイツとイタリアでは、全体主義の <sup>4</sup> \_\_\_\_\_ が台頭し、ドイツではナチスを率いる <sup>5</sup> \_\_\_\_\_ が、イタリアでは <sup>6</sup> \_\_\_\_\_ が、それぞれ独裁政治を行いました。

**日本：国際的孤立、軍部の台頭** 1931年、満州にいた関東軍（日本の軍隊）が南満州鉄道の線路を爆破し、軍事行動を開始しました。これを満洲事変といいます。関東軍は満州の主要地域を占領し、満州国の建国を宣言しました。

- ・中国は関東軍の軍事行動を国際連盟に訴えました。国際連盟は満州国を認めず、日本に対して占領地域からの撤兵を求める勧告を採択しました。日本はこれに反発し、<sup>7</sup> \_\_\_\_\_ を脱退しました。
- ・1932年5月15日、海軍の青年将校らによって犬養毅首相が暗殺される事件が起こりました。この <sup>8</sup> \_\_\_\_\_ により、政党内閣の時代が終わりを迎えました。
- ・1936年2月26日、陸軍の青年将校らが大臣などをおそい、東京の主要施設を占拠しました。この <sup>9</sup> \_\_\_\_\_ は数日でしずめられましたが、これ以降、軍部の政治介入が強化されていきました。

**戦時体制の強化と世界大戦** 1937年、北京郊外で日中両国の軍隊が衝突しました。こうして <sup>10</sup> \_\_\_\_\_ が始まりました。日中戦争は長期化し、1945年まで続きます。

- ・日本国内では、戦時体制が強化されていきました。1938年、<sup>11</sup> \_\_\_\_\_ が制定され、政府は議会の承認がなくても労働力や物資の動員が可能となりました。
- ・1940年には、各政党が解散して <sup>12</sup> \_\_\_\_\_ に合流しました。
- ・1939年、ドイツがポーランドに侵攻したことを受けて、イギリス・フランスがドイツに宣戦布告しました。こうして、1945年まで続く <sup>13</sup> \_\_\_\_\_ が始まりました。
- ・1940年、日本はドイツ・イタリアと軍事同盟の <sup>14</sup> \_\_\_\_\_ を結びました。
- ・1941年、日本はハワイの真珠湾を攻撃し、アメリカとの間で <sup>15</sup> \_\_\_\_\_ が始まりました。日本は1945年に <sup>16</sup> \_\_\_\_\_ を受け入れて降伏しました。